



# 「東日本 大震災 と10年」

*10 years after  
the Great East Japan  
Earthquake*

2021年2月27日(土)～3月7日(日)  
11:00～19:00(最終日17:00)

スペース・ゼロ B1ギャラリー・展示室  
東京都渋谷区代々木2-12-10 こくみん共済coop 会館

入場無料・会期中無休

『マスクの着用、検温、ディスタンスの確保、入室の人数制限にご協力ください』

- 主催：復興庁／一般社団法人 MMIX Lab (媒体融合 Lab)
- 共催：スペース・ゼロ／桜3.11プロジェクト実行委員会
- 協力：東京ビエンナーレ 2020/2021
- 問合せ：MMIX Lab (info@mmix.org)

復興庁令和2年度被災者支援総合交付金  
('心の復興'事業)  
「3.11 伝えるプロジェクト 2020」





2011年の3.11東日本大震災から今年はちょうど10年目。  
MMIX Lab（媒体融合Lab）は震災直後より創造的なアートの手法で復興支援活動を行っています。  
「天災は忘れた頃にやってくる」首都直下型地震が心配される東京でコトのアートの紹介を行います。

### 村上タカシ

美術家、MMIX Lab 代表、大学教員。2009年各種メディアを融合させ、アートと地域を結び創造的芸術活動を行う団体「MMIX Lab」（媒体融合Lab）を仙台市で発足。2010年にはアート・インクルージョンを立ち上げ、東日本大震災からの持続可能な復興支援の拠点づくりとして、宮城県石巻市に社会観光とアートの拠点となるゲストハウス「コトのアート研究所」をオープンした。



### 開発好明

1966年山梨県生まれ。1993年多摩美術大学大学院修了。観客参加型の美術作品を中心に、2002年にPS1 MOMA「Dial del Mar/By the Sea」、2004年にヴェネチア・ビエンナーレ第9回国際建築展日本館、2006年に越後妻有大地の芸術祭2006に出品。2019年あそびのじかん展（東京都現代美術館）、パークビエンナーレ（アゼルバイジャン）などに参加。毎年3月9日に開催される「サンキュアートの日」の企画者としても知られる。



### カセトラプロジェクト

東日本大震災で実際に使用された木造仮設住宅の建材を利活用した「カセトラ」（仮設住宅付き軽トラック：実際に宿泊ができる）東京ビエンナーレ2020-2021の出品作品。2021.3.11 3331 Arts Chiyodaで展示。首都直下型地震を想定し東京の観光名所や被害が予想されるエリアなどで移動展示の予定。

### パルコキノシタ

1965年、徳島県生まれ。漫画家、現代美術家。小中高の教師を経てイラストレーターに転向、月刊漫画ガロで漫画家デビュー。ベネチアビエンナーレ、ドクメンタでの国際展にてゲリラパフォーマンスを行うなど、軽いフットワークと柔らかく頭で世界を突進中。2004年、仙台市の商店街で行われた「観光とアート展」以来、宮城県での企画は仙台四郎に扮して実施。2017年、石巻市での現代アート展「リボンアートフェスティバル」参加作家。



### コトのアート研究所

コトのアートの拠点として、宮城県石巻市に2019年8月に誕生したゲストハウス。被災地をめぐる社会観光の拠点としても活用されている。



### 桜 3.11 プロジェクト

津波が来た際にある学校施設に桜を植えることで、震災を語り継いでいくきっかけになることを目指し、東北4県およびスマトラ沖地震の被災地インドネシア・アチェで実施。



### 門脇篤

2003年、仙台の商店街で行われたアートプロジェクト「TANABATA.org」に参加したことがきっかけで、さまざまなメディアを使い、「自分ではない誰かと何かを行う」コミュニティアートを各地で展開するようになる。東日本大震災後は、仮設住宅・復興住宅での「おしるこカフェ」やアートを仕事にする福祉サービス事業所「アート・インクルージョン・ファクトリー」、スマトラ沖地震の被災地インドネシア・アチェと東北を結ぶ「アチェ=ジャパン・コミュニティアート・プロジェクト」などの企画・運営を行っている。



### 3.11 メモリアルプロジェクト

写真、映像、証言、科学的データだけでは届かない、ねじ曲がった公共物など超現実なモノの存在で自然の脅威を後世に伝えるプロジェクト。



公式キャラクター ビットくん

## 「たすけあいの輪をむすぶ」

# こくみん共済 coop は、次のステージへ





## こくみん共済 <全労済>

全国労働者共済生活協同組合連合会 

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神のもとつき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。